

評価基準表

審査項目	評価の着目点
事業者概要	① 事業者の理念、業務内容や本業務を実施するにあたっての意気込み等から、業務を安定して良好に実行できることが見込めるか。
業務実績	② 過去4年間における本業務と同種の業務実績など、今回の業務を請け負うに足る豊富な受託実績があるか。
実施体制	③ 担当者の専任性、経験年数、資格等を総合的に判断し、本業務の確実な実行が見込めるか。
	④ 迅速・柔軟に業務を遂行するために十分な実施体制(携わる人数や担当者の経験)となっているか。
コミュニケーションに対する考え方	⑤ 業務を円滑に進めるために適切な考え方や手法となっているか。
業務内容全般に対する考え方	⑥ 仕様書に示した業務目的及び業務内容全般を踏まえ、本市の子ども・子育て支援施策の現状についての的確に把握し、課題が整理されているか。
	⑦ 業務を行う上で踏まえるべき、国や県の指針、社会動向や時代潮流を適切に捉え、理解しているか。
ニーズ調査業務	⑧ 仕様書の内容を踏まえ、調査票の作成方法や調査の手順、体制等について適切な提案がなされているか。
	⑨ 実施方法(調査・分析)について、専門性の発揮や結果の信頼性が期待できるか。
	⑩ 仕様書以上の有益な提案(より良い結果のための代替案等)があるか。独自性や新たな視点、工夫は示されているか。
事業計画策定業務	⑪ 仕様書の内容を踏まえ、計画の作成方法や手順、体制等について、適切な提案がなされているか。
	⑫ 専門的な知見を十分に発揮して行う具体的な方策が示されているか。
	⑬ 仕様書以上の有益な提案(より良い結果のための代替案等)があるか。独自性や新たな視点、工夫は示されているか。
会議等運営支援	⑭ 仕様書の内容を踏まえ、十分な支援体制が取れる提案となっているか。
スケジュール	⑮ 業務の実現性が確保されたスケジュールとなっているか。各業務ごとの開始時期や完了時期など、現実的で無理のないスケジュールであるか。
プレゼンテーション	⑯ 企画提案書やプレゼンテーションが分かりやすく、質問に対する回答も適切であるか。
	⑰ 業務への意欲や熱意が感じられるか。
	⑱ 資料作成力、説明力が十分備わっているか。
留意事項	⑲ 情報資産、個人情報の取扱いに対する考え方・体制がしっかりと確立されているか。
見積額	⑳ 費用積算根拠(詳細な明細含む)が示され、見積額が内容に見合ったものであるか。